

## ふくいの担い手づくり団体

# キャリア教育で大臣賞

福井青年会議所(JC)の会員やOBで構成し、小中学生へのキャリア教育に取り組む団体「ふくいの担い手づくりプロジェクト」(後藤正邦会長)が、産業界の優れた教育支援活動を表彰する経済産業省の「第9回キャリア教育アワード」で、経済産業大臣賞(最優秀賞)を受賞した。

同プロジェクトは、福井JCで取り組んでいたキャリア教育を引き継ぐために2015年に設立され、翌年から活動をはじめた。実施先の学校の近くにある企業の社員が講師を務め、児童生徒がインタビュ形式で仕事の内容や魅力について質問し、講師と双方のやりとりをして学びを深めていくのが特徴。

8回キャリア教育推進連携表彰」で最優秀賞に選ばれた、福井市キャリア教育連絡協議会の構成団体でもある。後藤会長は「我々としてはダブル受賞で栄誉なことだと喜び、キャリア教育について「青少年育成にとどまらず、地域を支える人たちが子どもたちに関わることで地域の未来をつくっていくもの。地方創生につながる取り組みだ」と話している。

キャリア教育アワードの表彰式は、同連携表彰とともに1月18日に東京都内で行われる。(吉川良治)